

(無断転載を禁ず)

# かごしま検定～鹿児島観光・文化検定～

## 第24回かごしまグラウンドマスター試験 問題用紙

(午前10時00分開始 制限時間120分)

### 注意事項

1. 答案用紙の記入にあたっては、黒鉛筆またはシャープペンシルを使用する。
2. 答案はすべて答案用紙に記入し、提出する。
3. 答案は答案用紙の「記入例」をよく読んでから、記入する。

平成31年2月3日

鹿児島商工会議所

問1. 2018（平成30）年の大河ドラマ「西郷どん」のオープニング映像で有名になった雄川の滝は阿多火砕流の溶結凝灰岩に懸かる。鹿児島県内には複数のカルデラから噴出した火砕流の溶結凝灰岩に滝が存在するが、代表的な4つの溶結凝灰岩に懸かる滝について、200字程度（160字以上240字未満）で説明しなさい。但し、以下の3つのキーワードを使用する。

「吊り橋」 「坂本龍馬」 「加久藤火砕流」

問2. 西南戦争後の我が国の殖産事業、特に地方産業振興について、200字程度（160字以上240字未満）で説明しなさい。但し、以下の3つのキーワードを使用する。

「前田正名」 「興業意見」 「松方デフレ」

問3. 間もなく天皇に即位される皇太子徳仁親王（浩宮）は、昭和最後の夏となった1988（昭和63）年7月に、南薩地域の火山に登頂されている。その山が位置する自治体内の名所、特産品について、200字程度（160字以上240字未満）で説明しなさい。但し、以下の3つのキーワードを使用する。

「薩摩一之宮」 「伏目海岸」 「かつお節」

問4. 本県の農業および食料品・飲料（※製造業）の特徴について、200字程度（160字以上、240字以内）で説明しなさい。但し、以下の3つのキーワードを使用する。

「畜産品」 「かんしょ（さつまいも）」 「食料品・飲料」

問5. 始良・伊佐地域に関して次の問いに答えなさい。

【1】次の文章の空欄に当てはまる語句を記入しなさい。

始良・伊佐地域は、県本土の東北部に位置し、伊佐市、始良市、霧島市と、吉松町と栗野町が合併して誕生した〔①〕の3市1町からなる。

本地域には、1949（昭和24）年5月に国の重要文化財に指定され、焼酎に関する最古の資料が発見された〔②〕神社や、島津家第17代当主島津義弘が朝鮮出兵の陣中、兵士の士気を鼓舞するために、おこなったのが始まりと言われている〔③〕といった伝統行事がある。

また、同地域は、豊かな自然にも恵まれ、日本の〔④〕百選に選ばれている幸田地区や、滝幅が約〔⑤〕mで日本一とも言われる、曾木の滝などがある。

【2】霧島市の紹介を、200字程度（160字以上240字未満）で説明しなさい。但し、以下の3つのキーワードを使用する。

「霧島連山」      「4つの温泉郷」      「国分隼人テクノポリス」